

平成 24 年 5 月 15 日

会社名 株式会社 進学会
 代表社名 代表取締役社長 平井崇浩
 (コード番号 9760 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 管理本部長 松田啓
 (T E L 011-863-5557)

平成 24 年 3 月期業績予想と実績との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 24 年 3 月第 4 四半期において計上いたしました特別損失の概要をお知らせすると共に、平成 23 年 5 月 13 日に公表しました平成 24 年 3 月期の業績予想につきまして、本日公表の決算において下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の業績予想と実績との差異

(1) 連結業績予想との差異

〔単位：百万円、％〕

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,100	700	800	170	円 銭 8.49
実 績 値(B)	6,941	689	1,164	411	20.58
差 額(B-A)	▲158	▲10	364	241	—
増 減 率(%)	▲2.2	▲1.5	45.5	141.9	—
(参考) 前期連結実績 (平成 23 年 3 月期)	7,020	683	422	10	0.54

(2) 個別業績予想との差異

〔単位：百万円、％〕

	売上高	経常利益	当期純利益	一株当り 当期純利益
前回発表予想(A)	6,550	570	110	円 銭 5.49
実 績 値(B)	6,382	855	130	6.52
差 額(B-A)	▲167	285	20	—
増 減 率(%)	▲2.6	50.2	18.4	—
(参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	6,507	380	▲11	▲0.57

2. 差異が生じた理由

(1) 連結業績予想との差異が生じた理由

平成 24 年 3 月期通期の業績予想につきましては、売上高はほぼ予定通りに推移しましたが、経常利益については、当初の計画を上回りました。これは当期より栄光ホールディングス株式会社が当社の持分法適用関連会社となり、これに伴う会計処理として、平成 24 年 3 月期において 285 百万円の持分法による投資利益（営業外収益）を計上したことや市場価格の回復に伴う有価証券評価益を計上したことによります。また、当期利益も前回予想を上回りました。

(2) 個別業績予想との差異が生じた理由

栄光ホールディングス株式会社からの受取配当金が増加したこと、及び市場価格の回復に伴う有価証券評価益を計上したことによります。

3. 特別損失の内容

当社が保有するスポーツクラブの土地の時価が帳簿価格を著しく下回ったため、不動産鑑定価格まで減額し、減損損失として特別損失に 362 百万円計上致しました。

以上